

☆名古屋大学大学院工学研究科 化学システム工学専攻 募集☆	
募集人員	1 名
任期	(1) 講師:常勤(任期なし) 契約期間:期間の定めなし。試用期間:あり(採用日から6か月) (2) 助教:常勤(5年の任期あり、裁量労働制)。試用期間:あり(採用日から6か月)。任期中の業績、研究の進捗状況等を公正に評価の上、1回に限り再任可。なお、教育・研究の実績及び能力、教員としての資質等を審査し、上位職への昇格が相応しいと認められた場合は、任期中に上位職(任期なし)への登用が可能です。
専門分野	大分類:環境・エネルギー・自然科学・ものづくり技術 小分類:循環型社会システム・地球資源工学、エネルギー・反応工学、プロセスシステム・触媒プロセス・資源化学プロセス
担当授業科目	[大学院]専門分野の講義・演習など [学部]講義、教養科目、学生実験、演習科目など
応募資格	・博士の学位を有している者(着任までに取得見込みを含む。化学工学、物理化学、機械工学、応用化学、触媒化学の分野で学位を取得していることが望ましい) ・日本語で教育・指導ができ、大学院及び学部における教育やプロジェクト推進研究に熱意、責任感、協調性をもってあたれる者
応募書類	(1) 履歴書(形式自由、写真添付、連絡先・電子メールアドレスを記載) (2) 研究業績リスト(査読付原著論文、総説、解説記事、著書、招待講演、特許など) (3) 主要論文の別刷5編(講師)または3編(助教)以内(コピー可) (4) これまでの研究概要(A4、2ページ程度) (5) 今後の研究計画・教育についての抱負(A4、1ページ程度) (6) 応募者について照会可能な方(2名)の氏名・所属・連絡先 (7) その他審査に役立つ情報(教育実績、学会・社会活動、獲得した外部資金(代表か分担かを明記)、受賞歴など) (8) 希望の職位(助教もしくは講師)を応募書類のどこかに記載ください。ただし、職位については相談の上とさせていただきます。 ※ 提出された書類は返却いたしません。 ※ 提出された書類は、本公募の選考以外には一切使用いたしません。 応募書類は1つのPDFファイルにまとめ、送付先のアドレスに添付で送信してください。その際、件名を「先進化学工学システム講座教員応募(氏名)」としてください。なお、受け取りの確認メール(受領後3日以内に発送)を必ずご確認ください。
着任時期	2025年9月1日以降、なるべく早い時期(採用時期については相談に応じます。)

応募締切	2025年5月9日(金)必着。適任者が決まり次第、募集を終了する場合があります。
選考方法	書類審査の後、必要に応じて面接・プレゼンテーション審査を行います。
合否連絡	連絡は電子メールで行いますので、履歴書中に利用可能なメールアドレスを必ず記入して下さい。
書類送付先	名古屋大学 大学院工学研究科 化学システム工学専攻/ 工学部 マテリアル工学科 E-mail: jijin2@material.nagoya-u.ac.jp
問合せ先	名古屋大学 大学院工学研究科 化学システム工学専攻/ 工学部 マテリアル工学科 教授 則永 行庸 E-mail: norinaga.koyo.j4@f.mail.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-3618